

### クイックマニュアル - Genomic DNA purification : Whole Blood -



#### 処理時間

全血からのDNA抽出：約40分

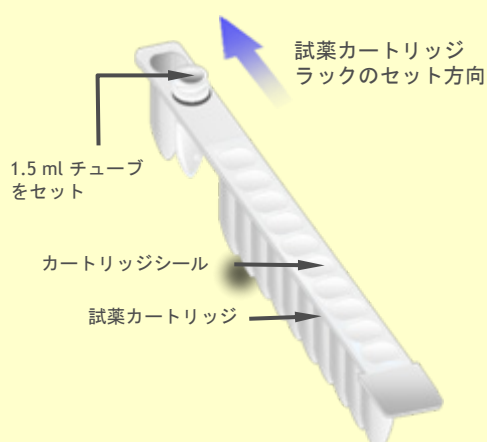


#### 試薬 (MagDEA DNA 200 (GC), Code No. : E7001)



#### Check!!

1. カートリッジシール内面やウェルの壁面に試薬及び水滴の付着が見られる場合は、軽く振って落として下さい。磁性粒子がウェルの壁面に付着している場合は、泡立たないように転倒混和して壁面から落として下さい。
2. カートリッジ内の試薬に気泡が入っている場合は、カートリッジを軽くたたいて除いて下さい。気泡が入ったまま処理を行うと、試薬を完全に吸引できなかったり、攪拌時に泡立つことがあります。
3. カートリッジ<sup>1</sup>へ1.5mlチューブ（キット付属品）を忘れずにセットして下さい。（左図参照）



本試薬は、室温（20～30℃）にて保存し、高温多湿、及び振動のあるところは避けてください。また、カートリッジシールを上にして保管して下さい。



#### サンプル・消耗品のセット

サンプル・消耗品を下記の番号の通りセットします。

1. **1.5 ml チューブ**  
溶出液回収用
2. **チップ/チップホルダー** (x 1)  
※チップをチップホルダーへ入れてからチップ/チューブラックへセットします。
3. **2-プロパノール<sup>\*1</sup> 1300 μl**  
1.5 ml チューブ（キットに付属）
4. **サンプル（全血） 200 μl**  
1.5 ml チューブ（キットに付属）



装置本体への  
セット方向

チップ/チューブラック

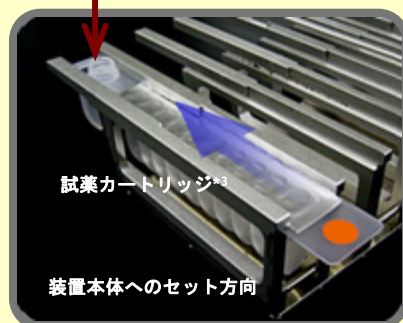
#### \*1: 2-propanolの推奨品

2-Propanol ACS reagent, >99.5% (190764, SIGMA-Aldrich)  
2-Propanol (特級) (166-04831, 166-04836, 和光純薬)  
また、2-Propanolはガラス瓶に入ったものをご使用下さい。

#### \*2: 試薬カートリッジのセット

試薬カートリッジを試薬カートリッジラックのセット方向に入れ、“カチッ”となるまで差し込んで下さい。

1.5 ml チューブ



試薬カートリッジラック

# 処理のスタート

**ICカードがセットされていることを確認して下さい。\***

Magtration System GC seriesの電源をONします。  
(GC series: 6GC, 12GC, 12GC-UV, 12GC PLUS)

ICカードに記されている  
プロトコル名が表示さ  
れます。続いて、自動的  
に原点復帰を行ないます。

MagDEA 200  
- DNA Whole Blood -  
12GC PLUS ver.2.0  
Initializing...

Display  
example

この画面は"12GC PLUS"のみ  
表示されます。バーコード  
リーダーを使った情報入力方  
法は、"GC Data Station  
Manual" (12GC PLUS) をご  
参照下さい。

Input Batch Info?  
Yes = RETURN  
Skip = START  
Prev. = ESC

セットする消耗品の情報が表示されます。

溶出液量を  
選択します。

Select elution vol.  
1. 50 µl  
2. 100 µl  
Next=1or2, Prev.=ESC

選択した条件  
を確認します。

Elution : 50 µl  
OK=RETURN, Prev.=ESC

Display  
example

Start キーを押します

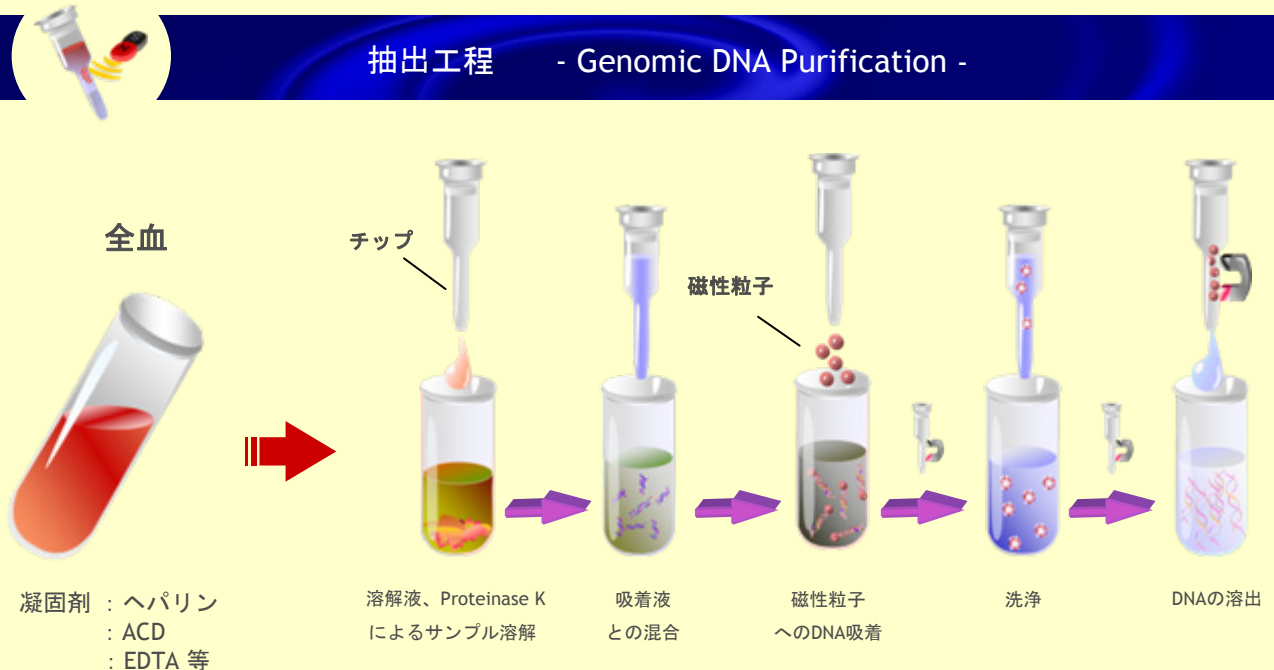
実行

RUN終了後にピープ音が鳴ります。

\* ICカードのセット&取り出しは、必ず本体の電源がOFFの状態で行ってください。各装置専用のICカードをご使用ください。装置の動作中にフロントドアを開けるとプロトコルが緊急停止しますので、装置の動作中には決してフロントドアを開けないでください。

IC card code No.  
17601 : 6GC    17301 : 12GC-UV  
17201 : 12GC    17501 : 12GC PLUS

## 抽出工程 - Genomic DNA Purification -



磁性粒子  
の磁気分離